



甲信越の景況は、個人消費がやや弱含んだものの、設備投資、輸出が持ち直し、生産活動も上向きとなるなど、**緩やかな持ち直し**。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したほか、コンビニエンスストア販売も減少し、乗用車販売も減少するなど、やや弱含み。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少するなど、弱含み。**設備投資**は、製造業で工場新設投資や情報化投資、非製造業で情報化・省力化・合理化投資がみられるなど、持ち直し。**公共工事**は、国、県、市町村が増加するなど、下げ止まり。**輸出**は、プラスチック、鉄鋼、金属鉱・くずが増加するなど、持ち直し。

生産活動は、食料品、プラスチック製品、金属製品が減少したものの、一般機械、電気機械、輸送機械が増加するなど、上向き。**観光**は、観光地への入込客が伸び悩むなど、横這い。**雇用**は、建設業、製造業、卸売業・小売業を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準を維持するなど、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢